

4月号では便秘薬について、取り上げさせていただきました。  
 その中でもよく使われるマグミット®は、適応が多くある薬であり、  
 他のお薬と飲み合わせで、注意が必要なものが多いので、改めて紹介します。



- ①制酸剤として  
1日0.5~1.0 g を数回に分けて服用
- ②便秘薬として（この目的の処方ほとんどです）  
1日2~3 gを分割して服用  
あるいは、就寝前に1回で服用
- ③尿路尿酸カルシウム結石の発生予防として  
1日0.2~0.6 gを多量の水で服用

| 分類                    | 商品名<br>(一般名)         | 注意が<br>必要な<br>理由 | 対処方法                        |
|-----------------------|----------------------|------------------|-----------------------------|
| 高LDL血症<br>治療薬         | クレストール®<br>(ロスバスタチン) | 機序不明             | 服用間隔を<br>「2時間」<br>以上<br>設ける |
| 抗アレルギー薬               | アレグラ<br>(フェキソフェナジン)  | Mgに成分<br>が吸着     |                             |
| 抗菌薬                   | セフゾン<br>(セフジニル)      | キレート<br>形成       |                             |
|                       | ミノマイシン<br>(ミノサイクリン)  |                  |                             |
|                       | クラビット<br>(レボフロキサシン)  |                  |                             |
| グレースビット<br>(シタフロキサシン) |                      |                  |                             |

吸収できない形になることを指します

抗アレルギー薬といっても複数の種類の薬剤があるかと思いますが、  
 全ての薬剤が同様に併用注意であるのではなく、上にあげたもののみ  
 服用間隔を設けるようにするとよいとされております。

(食前服用となっているビラノア®を除きます。)

服用間隔が必要な場合、最低2時間以上空けることが望ましく、可能であれば、  
 服用タイミングをずらすことをお勧めします。

(1日1回の抗菌薬であればずらせることも多いです。)

薬局では、DI Newsで取り上げて欲しい内容を募集しております。  
 何かございましたら、院内のメールにて薬局中村までご連絡ください。